

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	地域に密着した運営をするうえで幅広い立場の人に運営推進会議への参加呼びかけをした方が良い。	幅広い立場の人に会議への参加を呼び掛ける。	スペースの問題や大人数であると入居者への影響が考えられるため、現在参加して頂いている行政2名、地区代表者1名、家族代表1名、入居者1名と相談する。	2カ月
2	6	身体拘束の疑いを持たれた。自分で外せるベルトだが、座位保持のため必要と思い使用していた。	ベルトのほか身体拘束と疑われる器具をなるべく使用しない。	運営推進会議や職員会議にて意見を聞き取り組みたい。	2カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。